

令和5年度 生麦地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —																			
◆ 事業計画																			
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 生麦は歴史を大切にしている地域です。年間を通じ、数々の伝統行事があり、地域の方々が一丸となって町を盛り上げています。伝統行事を通して、若い世代へ伝統を継承することにより、住民同士がつながり、様々な世代が交流するきっかけとなっています。また、地域に愛着を持っていらっしゃる方も多く、向こう三軒両隣の関係や、地域活動などを通じた人と人との温かいつながりがあります。地域の状況としては、国道15号線と鉄道線路の間に新しいマンションが立ち並び、子育て世代の居住率の高まりと併せ、地区別高齢化率も高まり、地元の方と転入者の方が混在している傾向にあります。これまで大切に守られてきた伝統を、次世代へ語り継ぐことのできる支援が必要であると考え、多世代交流や青少年育成、子育て世帯へのアプローチ等を積極的に行い、世代を超えたつながりやネットワークの拡充が必要だと考えます。																			
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>新規</th> <th>継続</th> <th>— 具体的な取組内容 —</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>■</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>自治会・町内会館等の地域の中にある会場を借りて、多職種で連携し介護予防や権利擁護、総合相談等を組み合わせた事業を実施する。ケアプラザから遠い地域で開催し、ケアプラザを知ってもらい、身近に感じられるような機会を提供する。また、A5版より小さいお財布にはいるサイズの自主事業の案内やケアプラザの案内を作成し、幅広く地域に向けてケアプラザの相談機能について周知を行う。</td> </tr> <tr> <td>■</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>「なまいちじゃんカルタ」を用いて、多世代交流ができるような機会を企画し、地域のつながりづくりを行っていく。地域のイベント等で多くの人に手にしてもらえよう機会を作る。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>■</td> <td>昨年立ち上がった生麦おたすけし隊の活動を継続的に支援していく。具体的には、依頼の調整(事前相談を含む)、活動時のサポート、ボランティア定例会の実施(活動内容、活動対象の検討、ボランティアのスキルアップ研修等)、広報誌での活動募集、ボランティアの募集、地域のニーズ調査を実施する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>■</td> <td>地域の老人クラブに向いた時や、自主事業等の時に、認知症予防の為にできることや早期発見・早期対応の為に横浜市が行っている無料検診の案内を行うとともに、予防や早期対応のメリットについて専門職から説明を行う機会を設けていく。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>■</td> <td>個別レベル地域ケア会議を年2回行い、地域課題である「孤立」の実態の解明をすすめるとともに、対応策を地域住民主体で挙げる。</td> </tr> </tbody> </table>		新規	継続	— 具体的な取組内容 —	■	<input type="checkbox"/>	自治会・町内会館等の地域の中にある会場を借りて、多職種で連携し介護予防や権利擁護、総合相談等を組み合わせた事業を実施する。ケアプラザから遠い地域で開催し、ケアプラザを知ってもらい、身近に感じられるような機会を提供する。また、A5版より小さいお財布にはいるサイズの自主事業の案内やケアプラザの案内を作成し、幅広く地域に向けてケアプラザの相談機能について周知を行う。	■	<input type="checkbox"/>	「なまいちじゃんカルタ」を用いて、多世代交流ができるような機会を企画し、地域のつながりづくりを行っていく。地域のイベント等で多くの人に手にしてもらえよう機会を作る。		■	昨年立ち上がった生麦おたすけし隊の活動を継続的に支援していく。具体的には、依頼の調整(事前相談を含む)、活動時のサポート、ボランティア定例会の実施(活動内容、活動対象の検討、ボランティアのスキルアップ研修等)、広報誌での活動募集、ボランティアの募集、地域のニーズ調査を実施する。		■	地域の老人クラブに向いた時や、自主事業等の時に、認知症予防の為にできることや早期発見・早期対応の為に横浜市が行っている無料検診の案内を行うとともに、予防や早期対応のメリットについて専門職から説明を行う機会を設けていく。		■	個別レベル地域ケア会議を年2回行い、地域課題である「孤立」の実態の解明をすすめるとともに、対応策を地域住民主体で挙げる。
新規	継続	— 具体的な取組内容 —																	
■	<input type="checkbox"/>	自治会・町内会館等の地域の中にある会場を借りて、多職種で連携し介護予防や権利擁護、総合相談等を組み合わせた事業を実施する。ケアプラザから遠い地域で開催し、ケアプラザを知ってもらい、身近に感じられるような機会を提供する。また、A5版より小さいお財布にはいるサイズの自主事業の案内やケアプラザの案内を作成し、幅広く地域に向けてケアプラザの相談機能について周知を行う。																	
■	<input type="checkbox"/>	「なまいちじゃんカルタ」を用いて、多世代交流ができるような機会を企画し、地域のつながりづくりを行っていく。地域のイベント等で多くの人に手にしてもらえよう機会を作る。																	
	■	昨年立ち上がった生麦おたすけし隊の活動を継続的に支援していく。具体的には、依頼の調整(事前相談を含む)、活動時のサポート、ボランティア定例会の実施(活動内容、活動対象の検討、ボランティアのスキルアップ研修等)、広報誌での活動募集、ボランティアの募集、地域のニーズ調査を実施する。																	
	■	地域の老人クラブに向いた時や、自主事業等の時に、認知症予防の為にできることや早期発見・早期対応の為に横浜市が行っている無料検診の案内を行うとともに、予防や早期対応のメリットについて専門職から説明を行う機会を設けていく。																	
	■	個別レベル地域ケア会議を年2回行い、地域課題である「孤立」の実態の解明をすすめるとともに、対応策を地域住民主体で挙げる。																	
◆ 事業報告・事業実績評価																			
<input type="checkbox"/> 振り返り ケアプラザから遠いエリアにある自治会・町内会館を会場に、出張講座(権利擁護・介護予防体操)と個別の介護保険サービス相談を9月に実施することができた。普段はケアプラザまで歩いていくことが難しい方や初めてケアプラザの事業に参加する方もおり、身近な場での出張講座を次年度も実施していきたい。お財布に入るサイズの自主事業の案内を作成・配布し、高齢者の方がより参加しやすい工夫を行った。なまいちじゃんカルタに関しては、地域行事や秋まつりにおいて多世代交流のツールとして活用した。エリア内にあるグループホームやエリアを担当する専門職連絡会より貸し出しの依頼があり、生麦に関わる方々にも活用の輪が広がった。 生麦おたすけし隊(生活支援ボランティア)は、今年度ケアプラザニュースと地区社協だより・なまいちじゃん継続的に活動報告と依頼募集の記事を掲載し、実際の利用料金を掲載したことで、依頼が継続的に入ってきた。定例会は月1回継続的に行い、その他の連絡はメールを活用した。来年度はボランティア増員を目指し、募集チラシ等の作成に取り組む。認知症予防の取り組みに関して、運動・睡眠・栄養・社会的繋がりが有効であることの説明を様々な機会で行った。次年度も継続的に認知症に関する啓発を身近な場で続けていく。 今年度の地域ケア会議については、7月20日個別レベル地域ケア会議実施、孤立を深める方の支援について話し合い、医療介護専門職、地域の支援者、公的機関にて具体的支援の役割分担を行うことができた。ほか、2～3月を目途に1回開催を計画している。次年度以降も生麦らしい地域包括ケアを目指して個別課題の抽出、解決に取り組んでいきたい。今年度、地域行事も再開されたが、コロナ禍におけるケアプラザの知名度の低下がある為、次年度は地域ニーズに合わせてながらも、ケアプラザの知名度を上げていく取り組み、地域に開かれた場であることを再度周知していく取り組みを行ってきたい。																			
<input type="checkbox"/> 区からのコメント ・お財布に入るサイズの自主事業の案内やケアプラザの案内を作成するなど、利用者の目線で相談機能について、周知を工夫していただいています。なまいちじゃんカルタについては、作ったものをしっかりとイベントなどで活用できている、生麦の歴史や伝統の継承の多世代交流ツールとして、活用できているのは素晴らしいことだと感じます。今後も地域の中の認知度が高まり、活用の輪が広がっていくことを期待しています。 ・地域包括支援センター事業において、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務における月1回のケアマネジャー連絡会の開催や在宅医療・介護連携推進事業におけるエリア内の多職種の懇談会など、非常に丁寧な支援を支える活動を実施されています。また、介護者のつどいや生活支援ボランティアといったインフォーマルサービスの維持にも寄与され、全体をとおしてバランスの良い地域基盤を構築・展開されています。これらケアプラザの皆様のご尽力が介護予防ケアマネジメントを力強く下支えするものとなっています。引き続き、ケアプラザの高い支援力と強力な事業力を生かし、地域基盤の維持及び発展に努めていただきたいと思います。																			

# 令和5年度生麦地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための取り組みを行います。利用者には新規契約時に訪問介護・通所介護・地域密着型通所介護・福祉用具貸与の利用割合を別紙交付すると共に、新規、継続問わずエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明します。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をします。	個人情報はその方の人格そのものであるという意識を持ち、その取り扱いについて配慮を高めます。実際の個人情報の取り扱いとして、契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管することとし、業務上持ち出しが必要な場合には、紛失や漏えいのないよう最小限の情報のみを持ち出しとします。事故や“ヒヤリハット”があった場合は、検証や事故防止の対策を行い、その情報を全職員で共有します。職員の危機管理意識を高め、同じことが起きないように周知徹底します。
実績	公平中立性を確保するための取り組みとして新規契約時に訪問介護・通所介護・地域密着型通所介護・福祉用具貸与の利用割合を別紙交付すると共に、新規、継続問わずサービス調整時にはエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明しました。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をしました。	契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管し、業務上持ち出しが必要な場合には、最小限の情報を持ち出しを勤めました。事故発生時、検証や事故防止の対策を行い、その情報を職員会議の場で全職員で共有し職員の危機管理意識を高める取り組みを行いました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が地域で生きがいや役割をもって生活できる。介護予防、自立支援を盛り込んだ介護予防サービス・支援計画書が作成できる。	利用者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることを基本に利用者の意思を尊重したケアプランを作成する。年間486件の給付を目指し、介護保険事業の安定した運営を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額  【その他料金】 生麦地域ケアプラザの担当地域以外の地域に訪問・出張する必要がある場合には、利用者がその交通費(実費)を負担必要がある。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額  【その他料金】 サービス提供地域(鶴見区、神奈川区)以外に居住する利用者は介護支援専門員が訪問するための交通費の実費を負担する必要がある。
職員体制	管理者 1名(兼務) 担当職員 3名(兼務) (保健師1名、社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名)	管理者 1名(兼務) 担当職員 2名
契約者数	195	39

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額  【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額  【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額  【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】  【契約者数】	【延べ利用者数】  【契約者数】	【延べ利用者数】  【契約者数】

令和5年度「生麦地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,269,337		21,269,337	21,269,337	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	120,000		120,000	232,100	△ 112,100	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	21,389,337	0	21,389,337	21,501,437	△ 112,100	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,250,000	0	11,250,000	10,378,510	871,490	
本俸	7,700,000		7,700,000	8,743,975	△ 1,043,975	
社会保険料	900,000		900,000	887,508	12,492	
手当計	2,000,000		2,000,000	0	2,000,000	
健康診断費	50,000		50,000	15,214	34,786	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	600,000		600,000	731,813	△ 131,813	
その他	0		0	0	0	
事務費	2,382,337	0	2,382,337	3,506,226	△ 1,123,889	
旅費	18,000		18,000	38,674	△ 20,674	
消耗品費	270,000		270,000	130,089	139,911	
会議賄い費	42,000		42,000	28,377	13,623	
印刷製本費	190,000		190,000	138,255	51,745	
通信費	460,000		460,000	443,236	16,764	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	127,000		127,000	72,021	54,979	
職員等研修費	15,000		15,000	2,878	12,122	
振込手数料	20,000		20,000	38,149	△ 18,149	
リース料	700,000		700,000	102,716	597,284	
手数料	50,000		50,000	250	49,750	
地域協力費	111,000		111,000	5,000	106,000	
その他	329,337		329,337	2,506,581	△ 2,177,244	
事業費	1,200,000	0	1,200,000	689,140	510,860	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,200,000		1,200,000	689,140	510,860	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	4,841,000	0	4,841,000	4,089,054	751,946	
光熱水費	2,000,000		2,000,000	1,369,384	630,616	
清掃費	810,000		810,000	802,956	7,044	
機械警備費	450,000		450,000	448,404	1,596	
設備保全費	1,281,000	0	1,281,000	1,203,913	77,087	
空調衛生設備保守	448,000		448,000	450,490	△ 2,490	
消防設備保守	68,000		68,000	67,782	218	
電気設備保守	555,000		555,000	518,793	36,207	
害虫駆除清掃保守	105,000		105,000	62,568	42,432	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	105,000		105,000	104,280	720	
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	264,397	35,603	
修繕費	474,000		474,000	474,001	△ 1	予算:指定額
公租公課	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,200,000		1,200,000	0	1,200,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,347,337	0	21,347,337	19,136,931	2,210,406	
差引	42,000	0	42,000	2,364,506	△ 2,322,506	

自主事業費 収入	120,000	0	120,000	232,100	△ 112,100	
自主事業費 支出	1,200,000	0	1,200,000	689,140	510,860	
自主事業 収支	△ 1,080,000	0	△ 1,080,000	△ 457,040	△ 622,960	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「生麦地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,589,988		25,589,988	25,589,988	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,870,123		5,870,123	5,870,123	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	14,450	△ 14,450	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		2,035,000	0	2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,035,000		2,035,000	0	2,035,000	
収入合計	33,649,111	0	33,649,111	31,628,561	2,020,550	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,610,000	0	28,610,000	26,891,767	1,718,233	
本俸	16,700,000		16,700,000	20,647,678	△ 3,947,678	
社会保険料	3,850,000		3,850,000	3,247,143	602,857	
手当計	6,400,000		6,400,000	17,430	6,382,570	
健康診断費	160,000		160,000	86,079	73,921	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	1,500,000		1,500,000	2,893,437	△ 1,393,437	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,995,111	0	1,995,111	1,249,843	745,268	
旅費	90,000		90,000	19,376	70,624	
消耗品費	520,000		520,000	96,523	423,477	
会議ठीい費	10,000		10,000	8,796	1,204	
印刷製本費	51,000		51,000	36,853	14,147	
通信費	220,000		220,000	177,726	42,274	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	27,845	12,155	
職員等研修費	75,000		75,000	64,299	10,701	
振込手数料	16,000		16,000	10,141	5,859	
リース料	400,000		400,000	132,904	267,096	
手数料	30,000		30,000	0	30,000	
地域協力費	130,000		130,000	9,300	120,700	
その他	363,111		363,111	666,080	△ 302,969	
事業費	1,493,000	0	1,493,000	823,410	669,590	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	400,000		400,000	16,112	383,888	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,754	△ 754	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	148,544	160,456	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,425,000	0	1,425,000	1,086,962	338,038	
光熱水費	750,000		750,000	364,013	385,987	
清掃費	215,000		215,000	213,444	1,556	
機械警備費	120,000		120,000	119,196	804	
設備保全費	340,000	0	340,000	320,027	19,973	
空調衛生設備保守	120,000		120,000	119,750	250	
消防設備保守	20,000		20,000	18,018	1,982	
電気設備保守	150,000		150,000	137,907	12,093	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	16,632	3,368	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	30,000		30,000	27,720	2,280	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	70,282	△ 70,282	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他			0		0	
支出合計	33,649,111	0	33,649,111	30,177,982	3,471,129	
差引	0	0	0	1,450,579	△ 1,450,579	

自主事業費 収入	0	0	0	14,450	△ 14,450
自主事業費 支出	863,000	0	863,000	319,410	543,590
自主事業 収支	△ 863,000	0	△ 863,000	△ 304,960	△ 558,040

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:生麦地域ケアプラザ

令和5年4月1日~令和6年3月31日

(単位:千円)

収 入	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険収入	3,800	2,795	1,005	3,800	5,196	-1,396	5,880	6,220	-340	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>3,800</b>	<b>2,795</b>	<b>1,005</b>	<b>3,800</b>	<b>5,196</b>	<b>-1,396</b>	<b>5,880</b>	<b>6,220</b>	<b>-340</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支 出	人件費	600	450	150	500	650	-150	7,600	7,976	-376	0	0	0	0	0	0
	事務費	50	35	15	50	65	-15	400	499	-99	0	0	0	0	0	0
	事業費		0	0		0	0	200	195	5	0	0	0	0	0	0
	管理費		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2,048	1,400	648	1,982	2,500	-518	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,048	1,400	648	1,982	2,500	-518			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>2,698</b>	<b>1,885</b>	<b>813</b>	<b>2,532</b>	<b>3,215</b>	<b>-683</b>	<b>8,200</b>	<b>8,670</b>	<b>-470</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>1,102</b>	<b>910</b>	<b>192</b>	<b>1,268</b>	<b>1,981</b>	<b>-713</b>	<b>-2,320</b>	<b>-2,450</b>	<b>130</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	やさしい体操	平成23年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者が健康維持・増進、介護予防を目的として定期的に運動が出来る機会を提供する。また、ケアプラザ職員が講師となり、参加者とのコミュニケーションを取ることで地域での顔の見える関係づくりを行う。	1: 高齢者	5	ケアプラザ職員が体操の講師を担い、椅子に座って行えるストレッチ、体操、脳トレなど行う。 会場: 生妻地域ケアプラザ 毎週火曜日 10:30~11:15/13:00~13:45	100	1758
2	夕暮れラジオ体操	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の方々の健康維持・増進を目的に、外に出て活動する場の提供を行う。	5: 地域	1	ケアプラザの向かいにあるふれあいの家の中庭にてラジオ体操やストレッチを行う。 会場: ふれあいの家 中庭 毎週水・金曜日 暑い季節: 16:15~16:40 寒い季節: 14:15~14:40 講師の手本を見ながら、絵手紙を描く。 会場: 生妻地域ケアプラザ 月2回 水曜または土曜日 10:00~11:30	86	1733
3	かんたん絵手紙	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	絵手紙を描くことで指先を意識的に動かし、脳の活性化、介護予防につながる活動の場を提供する。また、参加者同士が参加の機会を通じて、仲間づくりができ、外出する機会を提供し、閉じこもりを予防する。	5: 地域	1	外国人講師と簡単な英語でのコミュニケーションを楽しみながら、高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	23	76
4	英語で脳トレ	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	外国人講師と簡単な英語でのコミュニケーションを楽しみながら、高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1: 高齢者	5	簡単な英語にふれながら手遊びやゲームを行い、皆で楽しみながら脳トレを実施する。 会場: 生妻地域ケアプラザ 月1回 13:00~13:45	10	66
5	生妻散歩	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の方々の健康増進と運動習慣への意識を高め、介護予防と健康づくりの知識に関する普及・啓発を行う。 正しい歩き方や転倒予防への知識を伝えることにより、怪我の予防と健康寿命の延長を図る。	1: 高齢者	5	健康づくりのための8000歩前後を目標にした散歩と介護予防や健康づくりの知識を普及・啓発する為に健康講話を行う。 会場: 集合・出発は生妻地域ケアプラザ 月1回	11	94
6	3館合同秋まつり	令和5年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	幅広い世代がケアプラザに足を運ぶきっかけとなり、ケアプラザの存在や働きをより広く周知する機会とする。子どもから高齢者まで誰もが楽しく、健康を見つめ直したり、地域で年齢を超えた交流の場とする。	5: 地域	1	健康測定、バザーやボランティア団体によるステージ等 会場: 生妻地域ケアプラザ・生妻地区センター・ふれあいの家 11月11日、12日	2	400
7	キッズ認知症サポーター養成講座	令和4年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の子どもたちに対し、認知症への理解を深めると同時に夏休みの宿題(自由研究)の対策とする。	4: 子ども・青少年	5	子ども向けに認知症サポーター養成講座を行う。 会場: 生妻地域ケアプラザ 年1回 8月(夏休み中)	1	21
8	認知症サポーター養成講座	平成23年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域向けに認知症サポーター養成講座を行い、認知症に関する正しい知識・対応方法の普及啓発を行う。	5: 地域	1.7	認知症サポーター養成講座を行う。 講師をキャラバンメイトにお願いする。 会場: 生妻地域ケアプラザ 年1回	1	20
9	おたっしヤクラブ	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症理解と認知症予防・フレイル予防対策の啓蒙、高齢期特有の課題に対する自己防衛力を高める	1: 高齢者	5	前半に高齢期対策についてのミニ講座を行い、後半に家でできる認知症およびフレイル予防対策について取り上げる。 会場: 生妻地域ケアプラザ 月1回 第1金曜日 13:00~14:00	13	193
10	コロナ妻の風	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	俳句と季節に合わせた工作を素材として、認知症予防と認知症啓発を行う。認知症の方も楽しめる場とする。通うことが難しい方には、ボランティアが素材を届けて声掛けを行い、孤立化を予防する。	1: 高齢者	5	俳句と工作で季節を楽しむ。 会場: 生妻地域ケアプラザ 月1回 第4火曜日 14:00~14:45	11	49
11	えんぴつサロン	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	脳トレをしながら情報共有し、参加者同士がコミュニケーションを楽しむ機会を提供する。	1: 高齢者	5	時間を決めて、程よい緊張感の中で脳トレプリントを行う。 会場: 生妻地域ケアプラザ 月1回 第4木曜日 10:00~11:00 /13:00~14:00	15	289
12	生妻包括よろず相談(旧: 包括のミニ講座)	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の方々に向けてケアプラザおよび地域包括支援センターの認知度向上と介護保険等の公的支援の普及啓発を行う。	5: 地域	1	ハートページ、はじめての介護保険、ご存じですか成年後見制度、等をテキストとしてミニ講座を行う。総合相談支援としての地域包括支援センターを案内する。 会場: 生妻地域ケアプラザ もしくは町内会館への出張 月1回	2	33
13	成年後見制度・エンディングノート講座	令和元年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	成年後見制度とエンディングノートをきっかけとして利用促進を行う。	5: 地域	1, 2, 6	成年後見制度の利用促進と周辺制度の案内を行う。 会場: 生妻地域ケアプラザ 年2回	2	60
14	介護者のつどい	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	介護に役立つ知恵と情報提供と情報交換、介護疲れをいやす場の提供、介護者支援のためのICT活用方法、介護技術の普及啓発も行う。	5: 地域	7	介護情報発信を行っているケアラズカフェつむぎサロンと共催で、介護関連講座開催と、介護者への癒しの場の提供を行う。 会場: 生妻地域ケアプラザ 年2回以上共催で実施	24	92
15	生妻学び遊び場の会	平成26年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	学習につまずきを覚えやすい小学2・3・4年生を対象に地域住民、生妻小学校の元先生などがボランティアで宿題のサポートし、子ども達の健やかな成長をサポートし見守る。	4: 子ども・青少年	5	小学2・3・4年生を対象に、夏・冬・春休みに地域住民や元生妻小学校の先生たちが宿題のサポートと遊びの機会を提供する。 会場: 生妻地域ケアプラザ、生妻小学校 夏休み・冬休み・春休み期間	9	45
16	あいねっとサッカー教室	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	スポーツを通じて、子どもたちが地域の方々と交流する機会を提供する。	5: 地域	4	YMCA専門学校に講師を依頼し、生妻小学校児童、生妻中学校に募集をかけて一緒にサッカー教室を実施する。 会場: 生妻小学校 校庭 日時: 2024年3月2日(日)	1	13
17	あいねっと親睦グラウンドゴルフ大会	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	生妻第一地区老人会グラウンドゴルフ同好会メンバー同士やあいねっと支援チームメンバーとの親睦を深める。グラウンドゴルフで体を動かすことによって、介護予防の機会とする。	1: 高齢者	5	生妻第一地区老人会グラウンドゴルフ同好会メンバー同士やあいねっと支援チームメンバーとの親睦を深めることを目的とした大会。 会場: 貝の浜緑地公園(東側) 日時: 6月25日(日) 9:30~12:00	2	89

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	空き家講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	戸建ても多い地区で、空き家になっているところや、相続後の登記変更が行われていない、有料老人ホームに入居したあとどうなるか不安という相談が多く寄せられている為、地域住民の不安を解消するための啓発を行う。	5:地域	1	介護者のついでを開催しているつむぎサロンと共催で、老人ホーム入居相談業務を行っている専門職を講師に招き講座を行う。 会場:生妻地域ケアプラザ 日時:5月18日(木) 13:30~14:45	1	18
19	園芸ボランティア	令和元年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの樹木の剪定や花壇の整備などを定期的に行うことにより、地域の方の居場所づくりとボランティアとしての活躍の場とする。	5:地域	1	ケアプラザの樹木の剪定や花壇の整備、グリーンカーテンの設置を行う。 年4回程度	2	10
20	生活支援ボランティア (生妻おたすけし隊)	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者や日常生活に困難のある方が、住み慣れた地域で暮らし続けられるようにボランティアによる日常生活支援を行う。高齢者が孤立することなく、生きがいや役割を持って、自分らしく暮らし続けられるよう、介護予防・社会参加の機会とする。活動を通じて、高齢者の安否確認や住民同士の関係づくりの機会とする。	1:高齢者	2, 5	生妻おたすけし隊定例会 活動内容等の相談、支援内容、支援日を話し、活動していく。 会場:生妻地域ケアプラザ 月1~2 活動内容:日常の困りごとのお手伝いを行う。介護保険サービス以外の生活支援(インフォーマルサービス)を行う。草むしり・樹木の剪定、電球・蛍光灯の交換など、家具関係(移動・組立など)	32	160
21	麦の風NEWS (ケアプラザニュース、広報誌)	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民向けに自主事業、講座、地域行事などの情報をわかりやすく、かつタイムリーに発信する。	5:地域	1,2,3,4,6	ケアプラザで行う自主事業や講座の情報や地域行事の情報などを掲載し発信する。 月1回の発行	12	14400
22	登録団体交流会	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザを利用している登録団体同士が交流し、お互いの活動を知る機会とし、団体同士の横つながりを作る。ケアプラザの利用方法を正しく周知していく機会とする。	5:地域	7	団体同士の情報交換、交流 ケアプラザの利用方法の説明 会場:生妻地域ケアプラザ 年1回 11月頃	3	25
23	出張！プラネタリウム	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区域レベルで障害児余暇事業を開催し、現在の障害児の実態や余暇事業へのニーズ等を把握する。	2:障害児・者	5	障がい児とその家族を対象に移動式プラネタリウムの投影会を開催、高校生ボランティアによる工作やアンケートなども実施した。	1	79
24	子どもフェスティバル	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域行事である「子どもフェスティバル」のブースの一つとして参加し、ケアプラザについて知る機会として、またあいねっこの普及啓発を行う。	4:子ども・青少年	5	なまいちじゃんカルタ、モルック、シールアンケート、わっくんサンバイザー作りを実施する。 会場:生妻小学校 日時:6月11日(日) 10:00~12:00	1	400
25	茶ばらおはなし会	令和1年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	生妻地区センターと共催し事業を実施することでケアプラザにあまり足を運ぶ機会がない方々にもケアプラザの機能を知ってもらえる機会とする。多世代の方が参加できる本の朗読や紙芝居、歌を実施することで、多世代交流の機会とする。	1:高齢者	5	本の朗読、紙芝居、歌を歌うなど。 協力:本と楽しむ大人時間茶ばら 会場:9月生妻地区センター、2月生妻地域ケアプラザ 年2回	2	25
26	生妻地域ケアプラザ出張講座 元気にいきいきと暮らす為に	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザから遠い地域において、ケアプラザを身近に感じ、気軽に相談が出来る場となることを目指す。申し込み不要にすることで、より参加してみたい、相談したいと思っている方とケアプラザが繋がりますように。	1:高齢者	5	座って出来る体操、権利擁護のお話、健康に関するお話をを行う。 会場:生妻北町中町町内会館 年3回	1	23
27	わいむぎデー	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	チャリティー事業を通じて地域に広く国際・地域活動を周知する。赤い羽根共同募金、横浜YMCA国際地域協力募金、ウクライナ緊急支援募金への理解と支援協力を目的とする。	5:地域	1	チャリティー事業として体操や音楽鑑賞会等を行う。 会場:生妻地域ケアプラザ、ふれあいの家中庭 年4回	2	41
28	配食サービス どんな味？	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	食事を作ることが難しくなったときに、どのような食事を選択することができるのか、適切な食生活とはどんなものなのか、を知る機会を提供する。より良い食生活のための啓発事業	5:地域	1	高齢者向け配食サービスメニューについて、配食会社の管理栄養士を交えて介護者とともに学習する。実際に、塩分量、米飯の分量を確認してもらう。	1	21
29	清掃ボランティア	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの利用者・団体がボランティアを行うきっかけづくりとして実施。興味のある方には園芸ボランティアや生活支援ボランティアのご案内を行う。	5:地域	1	ケアプラザの施設やその周辺地域の清掃活動。 年2回	1	14
30	塗り絵の会&はまちゃん体操	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者に向けて、知症予防と介護予防の目的で実施する。	1:高齢者	5	認知症予防を目的とした脳トレして塗り絵とはまちゃん体操を行った。 希望者は作品(塗り絵)を明治安田生命「大人の塗り絵コンクール」に応募した。	1	7